

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 14 日 (2019.11.14)

【公開番号】特開 2019-63642 (P2019-63642A)

【公開日】平成 31 年 4 月 25 日 (2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-016

【出願番号】特願 2019-17907 (P2019-17907)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 4 日 (2019.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が打ち込まれる遊技領域と、
 前記遊技領域内に打ち込まれた遊技球を受入可能な始動口と、
 前記遊技領域に配置され、所定の開閉手段の動作によって遊技球の受け入れが容易化される大入賞口と、
 前記始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の結果に基づいて識別図柄の変動時間を決定し、この決定された変動時間だけ前記識別図柄を変動してから停止表示させる識別図柄制御手段と、
前記抽選手段による抽選の結果が当たりであることに基づいて前記識別図柄制御手段により識別図柄が停止表示された後に、前記大入賞口での遊技球の受け入れが容易化されるように所定の開閉手段の動作にかかる制御を実行しうる開閉制御手段と、
前記抽選手段による抽選の結果に関する情報を、所定の演出表示装置における表示演出によって示す演出実行手段と、
前記抽選手段による抽選の結果が当たりであることに基づいて前記所定の開閉手段を動作させるにあたり、前記識別図柄が停止表示されてから前記所定の開閉手段を所定期間閉状態にて維持しうる閉状態維持手段と、
 を備え、
前記所定の演出表示装置における表示演出は、前記識別図柄とは異なる表示画像を用いた演出であり、
前記演出実行手段は、
前記抽選手段による抽選の結果が前記当りのうちの特定の当たりであることに基づいて第 1 の演出態様が決定された場合、前記所定の演出表示装置における表示演出については、前記識別図柄制御手段により識別図柄が停止表示されるまでの変動時間内で当り演出画像を出現させる表示演出として実行することで、前記大入賞口での遊技球の受け入れが容易化される機会が付与されることを示す第 1 演出実行手段、及び
前記抽選手段による抽選の結果が前記当りのうちの特定の当たりであることに基づいて第 2 の演出態様が決定された場合、前記所定の演出表示装置における表示演出を、前記変動時間が終了するまでの期間と、該変動時間が終了してからの前記閉状態維持手段によって

維持される前記所定期間とにおいて実行する第2演出実行手段

を有しており、

前記第2演出実行手段により実行される表示演出では、前記第1演出実行手段による前記当り演出画像を出現させず、前記識別図柄が停止表示されるまでの変動時間内に前記所定の演出表示装置で現れていた表示演出が、前記閉状態維持手段によって維持される前記所定期間にまで継続されるかたちで行われ、

前記第2演出実行手段によって前記変動時間が終了する以前より前記所定の演出表示装置にて実行が開始された前記表示演出の実行中に、前記所定の開閉手段の動作が前記開閉制御手段によって開始されるようにされている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、このような遊技機では、稼働率が低下してしまうことがあった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

こうした目的を達成するため、請求項1に記載の発明では、遊技球が打ち込まれる遊技領域と、前記遊技領域内に打ち込まれた遊技球を受入可能な始動口と、前記遊技領域に配置され、所定の開閉手段の動作によって遊技球の受け入れが容易化される大入賞口と、前記始動口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を行う抽選手段と、前記抽選手段による抽選の結果に基づいて識別図柄の変動時間を決定し、この決定された変動時間だけ前記識別図柄を変動してから停止表示させる識別図柄制御手段と、前記抽選手段による抽選の結果が当りであることに基づいて前記識別図柄制御手段により識別図柄が停止表示された後に、前記大入賞口での遊技球の受け入れが容易化されるように所定の開閉手段の動作にかかる制御を実行しうる開閉制御手段と、前記抽選手段による抽選の結果に関する情報を、所定の演出表示装置における表示演出によって示す演出実行手段と、前記抽選手段による抽選の結果が当りであることに基づいて前記所定の開閉手段を動作させるにあたり、前記識別図柄が停止表示されてから前記所定の開閉手段を所定期間閉状態にて維持しうる閉状態維持手段と、を備え、前記所定の演出表示装置における表示演出は、前記識別図柄とは異なる表示画像を用いた演出であり、前記演出実行手段は、前記抽選手段による抽選の結果が前記当りのうちの特定の当りであることに基づいて第1の演出態様が決定された場合、前記所定の演出表示装置における表示演出については、前記識別図柄制御手段により識別図柄が停止表示されるまでの変動時間内で当り演出画像を出現させる表示演出として実行することで、前記大入賞口での遊技球の受け入れが容易化される機会が付与されることを示す第1演出実行手段、及び前記抽選手段による抽選の結果が前記当りのうちの特定の当りであることに基づいて第2の演出態様が決定された場合、前記所定の演出表示装置における表示演出を、前記変動時間が終了するまでの期間と、該変動時間が終了してからの前記閉状態維持手段によって維持される前記所定期間とにおいて実行する第2演出実行手段を有しており、前記第2演出実行手段により実行される表示演出では、前記第1演出実行手段による前記当り演出画像を出現させず、前記識別図柄が停止表示されるまでの変動時間内に前記所定の演出表示装置で現れていた表示演出が、前記閉状態維持手段によって維持される前記所定期間にまで継続されるかたちで行われ、前記第2演出実行手段によって前記変動時間が終了する以前より前記所定の演出表示装置にて実行が開始された前記表示

演出の実行中に、前記所定の開閉手段の動作が前記開閉制御手段によって開始されるようにされていることを要旨とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】